

## 発生動向の概況

インフルエンザが流行しています。県内の定点当たり報告数は、第 48 週に 52.9 人と最も高い値となりました。第 49 週は 45.1 人と、継続的に増加し始めた 10 月以降はじめて減少しましたが、依然高い値です。地域別では、四国中央地区と八幡浜地区では増加しましたが、その他の地区では減少しました。県内 7 地区すべてで警報の基準値\*の定点当たり 30 人以上に該当し、特に今治地区と松山市では定点当たり 50 人を超えています。第 48 週に定点当たり 70 人に達した宇和島地区では、第 49 週は 39.4 人と大幅に減少しました。例年では季節性のインフルエンザが発生する時期ですが、今のところ新型インフルエンザウイルスのみ検出されています。報告患者の年齢割合を見ると、11 月以降、10 歳未満に増加傾向が見られます（下図「インフルエンザ年齢別報告割合（県内）」参照）。全国では 10 歳未満の患者割合が増加し、入院患者数の割合も高い傾向があります。県内でも新型インフルエンザによる急性脳炎（脳症）の届出が続いており、今後とも警戒が必要です。感染予防のため、咳エチケット、人ごみでのマスク着用、手洗い、うがいに努めましょう。発熱や咳、体調不良などインフルエンザの症状があり、症状が軽く重症化の兆候がない場合は、マスクをしたうえで、できるだけ日中に身近な医療機関を受診してください。また、呼吸困難、嘔吐、異常行動、意識がもうろうとしているなど重症化の兆候がある場合は速やかに医療機関を受診してください。（\*国立感染症研究所感染症情報センター「警報・注意報発生システム」）

その他の感染症で、特に流行している疾患はありません。感染性胃腸炎は、東中予で増加し始めました。例年ではノロウイルスによる胃腸炎が増加する時期ですので、今後の動向に注意が必要です。RS ウイルス感染症は、中予で散発しやや増加傾向が見られます。水痘（みずぼうそう）は、県下全域で発生し例年通りの推移で増加しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：日本紅斑熱 2 例  
レジオネラ症 1 例

五類感染症：急性脳炎 4 例（新型インフルエンザ（A/H1N1）による）

新型インフルエンザ等感染症（クラスターサーベイランスによる集計。医療機関および社会福祉施設等を対象。）

新型インフルエンザ（A/H1N1） 集団発生 47 件

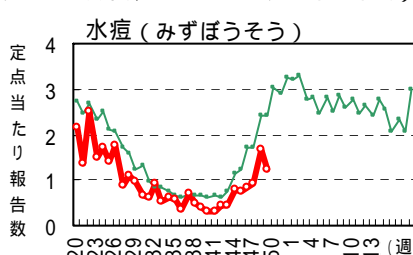
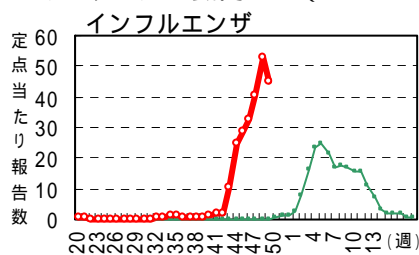
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 45.1	流行が続いている。四国中央、八幡浜地区では微増し、他の 5 地区は減少。
RS ウイルス感染症	→ 0.2	中予で散発程度の発生。例年の同時期と比べ少ない。
感染性胃腸炎	→ 3.7	流行の兆しが見られる。四国中央、西条地区、中予で増加。
水痘	→ 1.2	増減を繰り返しながら、県内全域で発生が見られる。

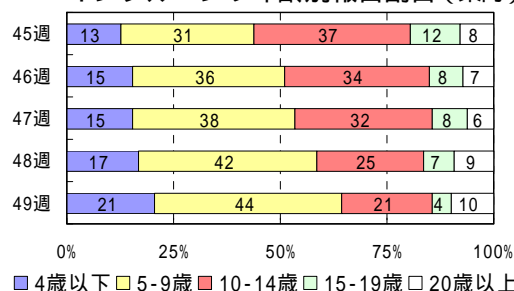
## 解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ**：新居浜市、今治市はまだかなり流行っています。旧西条市は一時期ピークをすぎてかなり減っていたのですが、また少し増えており、再度学級閉鎖になる学校もでてきています。（東予）  
新型と思われるインフルエンザは、10 代中心から 9 歳以下と成人にも拡大しています。ただ発生数は横ばいもしくは減少傾向にあり、そろそろピークではないかと思われます。（中予）  
減少してきました。早めの学級閉鎖の効果がでたのだと思います。救急外来も落ち着きを取り戻してきました。今後は低年齢層と成人、高齢者に流行がシフトするかと思います。（南予）
- 咽頭結膜熱**：少ないですが、結膜炎のないアデノウイルス感染がたまに見られます。最初はインフルエンザと区別が付き難いです。（東予）
- 感染性胃腸炎**：例年ほどは多くありません。新居浜市では細菌性も見られます。（東予）  
徐々に増えてきました。胃腸炎症状で始まるインフルエンザもあり、注意が必要です。（中予）

過去 30 週の動向（→：過去 30 週の動向、→：過去 10 年の平均）



インフルエンザ年齢別報告割合（県内）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

平成 21 年 12 月 9 日現在

7 月以降のインフルエンザウイルス検出状況を表に示しました。現在までにインフルエンザ様疾患患者検体から検出されたウイルスは、全て新型インフルエンザウイルスです。東予では、第 48～49 週に 3 名（9 歳、11 歳、27 歳が各 1 名）中予では、8 名（5～9 歳が 4 名、10 歳代が 4 名）南予では、2 名（4 歳、8 歳が各 1 名）の患者から新型インフルエンザウイルスが検出されています。また、11 月 27 日～12 月 8 日までに、当所に搬入された入院症例（14 件）のうちインフルエンザウイルスが検出された症例（11 件）は、全て新型インフルエンザでした。

例年この時期に、気管支炎・肺炎等の下気道炎及び上気道炎から RS ウイルスが多数検出されますが、今年はまだ検出されていません。

感染性胃腸炎からはアデノウイルスが検出されています。患者数が徐々に増加していますが、12 月 1 日までに採取された検体からは、ノロウイルスはまだ検出されていません。

インフルエンザウイルス検出状況（入院症例、集団発生事例を除く）

型	期間 保健所	7月	8月	9月	40週 9/28-	41週 10/5-	42週 10/12-	43週 10/19-	44週 10/26-	45週 11/2-	46週 11/9-	47週 11/16-	48週 11/23-	49週 11/30-	計
		新型	四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島	1	4 3 1 1 3	1 3 1 1		1 1	3 4 2 1		1 3 6 3		1 1 5 3 1	1 1 6 2 1	
	計	1	12	5	1	2	3	7	13	7	19	11	6	7	94

過去 5 週 検出病原体（インフルエンザウイルスを除く）

（11 月 2 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
45	11/2～11/8	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
46	11/9～11/15	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
		宇和島	細菌性髄膜炎	インフルエンザ菌 b 型	髄液	1
48	11/23～11/29	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月	2009						合計
		7	8	9	10	11	12	
ウイルス	新型インフルエンザ	1	12	5	26	48	2	94
	ムンプス	1						1
	ノロ				1			1
	サボ	1						1
	アデノ				1	3		4
	アデノ 2		1	1	1			3
	ウイルス計	3	13	6	29	51	2	104
細菌	下痢原性大腸菌	1						1
	インフルエンザ菌 b 型					1		1
細菌計	1				1		2	

臨床診断名別検出結果（2009 年 10 月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	細菌性髄膜炎	不明熱	合計
新型インフルエンザ	76				76
ノロ		1			1
アデノ		4			4
アデノ 2				1	1
ウイルス計	76	5		1	82
インフルエンザ菌 b 型			1		1
細菌計			1		1

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 49 週 (2009.11.30 ~ 12.6)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	196				14	10	5		3		2		-	-					四国中央
	西条	329			1	28			3	2										西条
	今治	417		1		14	8		1	1			4	7				4		今治
	松山市	882	6		11	46	11			14			3	2	-	-	-	-		松山市
	松山	311	1		2	23	1			3		2	2	1						松山
	八幡浜 宇和島	338 276			1 2	9 3	8 7			4				1				1		八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	2749	7	1	17	137	45	5	4	27		4	9	11				5		愛媛県
	1週前	3225	6	3	14	118	61	1	9	25		1	4	6				2		1週前
	2週前	2458	5	3	18	101	34		3	32			3	2				3		2週前
	3週前	2002	7		23	77	31	1	5	29		2	8	7	1			5		3週前
年齢別	0-5ヶ月	6				1														0
	6-11ヶ月	28	1			9	1			15									2	1-4
	1	81	2			20	11	2		10		1						2		5-9
	2	112	2		1	11	3			2			1					1		10-14
	3	151		1	1	12	9	1				1	1							15-19
	4	190	2		1	11	4		1				1	1						20-24
	5	250			3	10	10	1	2			2	1	1						25-29
	6	246			2	10	4						1	1						30-34
	7	252			4	12							2							35-39
	8	233			1	8	1													40-44
	9	224			1	9	1						2							45-49
	10-14	584			2	15	1		1			1	1							50-54
	15-19	122				3														55-59
	20-29 <sup>4)</sup>	73			1	6			1											60-64
	30-39	104												5						65-69
	40-49	54																		70-
50-59	25												3							
60-69	12																			
70-79 <sup>5)</sup>	1																			
80-	1																			

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																				
保健所別	四国中央	39.2				4.7	3.3	1.7		1.0		.7		-	-					四国中央
	西条	32.9			.2	4.7			.5	.3										西条
	今治	52.1		.2		2.8	1.6		.2	.2			.8	7.0				4.0		今治
	松山市	51.9	.5		1.0	4.2	1.0			1.3			.3	.7	-	-	-	-		松山市
	松山	44.4	.3		.5	5.8	.3			.8		.5	.5	1.0						松山
	八幡浜 宇和島	48.3 39.4			.3 .5	2.3 .8	2.0 1.8			1.0				1.0				1.0		八幡浜 宇和島
愛媛県	45.1	.2	.0	.5	3.7	1.2	.1	.1	.7		.1	.2	1.4				.8		愛媛県	

1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数										
定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
イ	ン	フル	61	5	10	8	17	7	7	7
小	児	科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月8日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 48 週 (2009.11.23 ~ 11.29)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
保健所別	四国中央	184					6	2				2			-	-			1		四国中央
	西条	346		1	3	20	11			7	4			1		2					西条
	今治	468	2		1	13	3			1	5					4					今治
	松山市	964	2	1	5	52	14	1	1	7				2			-	-	-	-	松山市
	松山	447	2	1	3	10	3						1	1							松山
	八幡浜 宇和島	326 490					11 14												1		八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	3225	6	3	14	118	61	1	9	25		1	4		6			2		愛媛県	
	1週前	2458	5	3	18	101	34		3	32			1	3				3		1週前	
	2週前	2002	7		23	77	31	1	5	29			2	8			1		5		2週前
	3週前	1733	3	1	13	87	27	3	2	33				5				4			3週前
年齢別	0-5ヶ月	6	1				3					1									0
	6-11ヶ月	30				12	2					10									1-4
	1	78	4	1	1	14	15					14							1		5-9
	2	102	1	1		11	7	1													10-14
	3	136				10	6														15-19
	4	194		1	2	9	19			1											20-24
	5	246				8	5			4				1							25-29
	6	286			2	10	2			1				1					1		30-34
	7	317			4	7	2							1							35-39
	8	262			3	6				2					1						40-44
	9	230			1	7															45-49
	10-14	811			1	18				1				1							50-54
	15-19	233				1															55-59
	20-29 <sup>4)</sup>	83				5															60-64
	30-39	97														1					65-69
	40-49	56																			70-
50-59	31																				
60-69	18														2						
70-79 <sup>5)</sup>	7														2						
80-	2														2						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	36.8				2.0	.7			.7				-	-			1.0		四国中央	
	西条	34.6		.2	.5	3.3	1.8			1.2	.7			.2		2.0				西条	
	今治	58.5	.4		.2	2.6	.6			.2	1.0					4.0				今治	
	松山市	56.7	.2	.1	.5	4.7	1.3	.1	.1	.6				.2			-	-	-	-	松山市
	松山	63.9	.5	.3	.8	2.5	.8				1.0		.3	.3							松山
	八幡浜 宇和島	46.6 70.0				2.8 1.5	3.5 3.5			.5 .3									1.0		八幡浜 宇和島
愛媛県	52.9	.2	.1	.4	3.2	1.6	.0	.2	.7		.0	.1		.8				.3		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2009年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ス感染症			尖圭 コンジロー マ			淋 菌 感 染 症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	1	1		1	1		2	2				1				四国中央
	西条							1	1								西条
	今治	4	4		2	2						4	4				今治
	松山市	12	6	6	1		1	1	1		2	2		-	-	-	松山市
保 健 所 別	松山				1	1							5				松山
	八幡浜																八幡浜
月 推 移	宇和島												4				宇和島
	愛媛県	17	11	6	5	4	1	4	4		6	6		10			愛媛県
	1月前	14	10	4	5	4	1	5	5		7	7		10			1月前
	2月前	13	8	5	1	1		5	5		7	7		15			2月前
年 齢 別	3月前	15	11	4	4	4		5	4	1	10	9	1	15			3月前
	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	2	1	1													15-19
	20-24	2	1	1	2	1	1	3	3		1	1		1			20-24
	25-29	5	2	3	2	2		1	1								25-29
	30-34	3	3								1	1					30-34
	35-39	3	2	1							2	2					35-39
	40-44	1	1														40-44
	45-49				1	1					2	2					45-49
	50-54	1	1														50-54
55-59													1			55-59	
60-64													2			60-64	
65-69																65-69	
70-													6			70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0		1.0	1.0		2.0	2.0				1.0				四国中央
	西条							.5	.5								西条
	今治	4.0	4.0		2.0	2.0					4.0	4.0					今治
	松山市	3.0	1.5	1.5	.3		.3	.3	.3		.5	.5		-	-	-	松山市
保 健 所 別	松山				1.0	1.0							5.0				松山
	八幡浜																八幡浜
保 健 所 別	宇和島												4.0				宇和島
	愛媛県	1.5	1.0	.5	.5	.4	.1	.4	.4		.5	.5		1.7			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第47、48週 (2009.11.16 ~ 11.29)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
47週	愛媛県	40.3	.1	.1	.5	2.7	.9		.1	.9		.0	.1		.3			.5		
	近畿県	香川県	49.6	.4	.0	.4	2.0	.5	.5		.6		.1	.1				.2		
		徳島県	41.1	.5	.1	.3	2.2	1.3	.3		.5		.2	.6						
		高知県	39.8	.0	.0	.5	2.3	.8	.2		.2	.1	.5	.3		.3				
	全 国	38.9	.4	.1	.9	2.9	1.0	.3	.1	.5	.0	.1	.6	.0	.4	.0	.0	.3	.0	
	北海道	26.6	.5	.2	1.5	.7	1.5	.3	.0	.3	.0	.1	.8		.1			.2		
	東 北	39.4	.4	.1	.8	2.0	1.3	.7	.1	.5	.0	.1	.6		.1	.0		.5	.1	
	関 東	33.7	.1	.1	.9	2.7	.8	.3	.1	.5	.0	.0	.7	.0	.6	.0	.0	.3	.1	
	甲信越北陸	50.5	.3	.2	1.1	3.4	1.4	.4	.1	.4	.0	.2	.6		.3	.0	.0	.3	.1	
	東 海	43.7	.2	.1	.6	2.8	.7	.0	.0	.5	.0	.0	.3		.1			.4	.0	
近 畿	29.8	.4	.1	.7	3.0	.9	.2	.0	.4	.0	.0	.5	.0	.3	.1	.0	.2	.0		
中国四国	43.8	.6	.2	1.0	2.6	1.0	.4	.0	.5	.0	.1	.3	.0	.4		.0	.2			
九州沖縄	50.6	.9	.2	.8	4.2	1.5	.6	.0	.6	.0	.2	1.1		.7	.1	.1	.2			

(2009.11.25集計)

48週	愛媛県	52.9	.2	.1	.4	3.2	1.6	.0	.2	.7		.0	.1		.8			.3		
	近畿県	香川県	54.9	.5		.5	2.4	.5	.5		.5	.0	.0	.1				.2		
		徳島県	48.6	.3	.0	.3	2.0	1.4	.3	.0	.3			.5						
		高知県	45.9	.7	.0	.6	1.6	.7	.1		.2	.1	.2	.4		.3			.1	
	全 国	39.6	.4	.1	.8	2.9	1.1	.3	.1	.4	.0	.1	.7	.0	.3	.0	.0	.2	.0	
	北海道	17.8	.6	.2	1.5	1.0	1.5	.2	.0	.3	.0	.1	1.2	.0	.2			.2		
	東 北	40.4	.5	.1	.9	2.1	1.4	.6	.1	.4		.1	.8	.0	.1	.0		.6		
	関 東	31.0	.1	.0	.8	2.9	.9	.3	.1	.5	.0	.1	.8	.0	.5	.0	.0	.2	.1	
	甲信越北陸	51.0	.3	.2	1.1	2.9	1.5	.3	.1	.4	.0	.0	.8	.0	.3	.0		.2	.1	
	東 海	43.9	.3	.1	.5	3.1	.8	.1	.0	.4	.0	.0	.4		.1		.0	.2		
近 畿	30.3	.5	.1	.6	3.2	1.0	.1	.0	.3	.0	.0	.6		.1	.0		.1	.1		
中国四国	50.6	.6	.1	1.0	2.5	1.1	.3	.1	.4	.0	.0	.4	.0	.5		.0	.2			
九州沖縄	57.8	1.0	.2	.8	3.9	1.5	.4	.0	.6	.0	.1	.9	.0	.7	.0	.0	.2			

(2009.12.2集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第47、48週 (2009.11.16～11.29)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																								
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん			
全 国	473		1	2	61	2	1	1	2				43	2	3					1				27		10	3	25		4	1	22	1	1		8						7			
四 国	愛媛県	3													1								2				1																		
	香川県																						1																						
	徳島県	2			3																			1																					
	高知県	8			2																			1					1																
ブ ロ ッ ク 別	北海道	1																																											
	東北	37			6								13						1				2					2		1														2	
	関東	214	1	1	15	2		1	1				12										4		5	1	11		1		10					4							3		
	甲信越北陸	20			3				1				1										1					1																	
	東海	73			4								6	1									8		2		1				3					2									
	近畿	42			12								1	1										4		2	1	6			2	1				2							2		
	中国四国	35		1	6		1						1			1								7				2			1	3		1											
	九州沖縄	51			15								9			2								1		1	1	2		1		4													
週 推 移	全 国	238		2	35	1							20	1									18		4	1	14		1	1	5			1		5							3		
	47週	235	1		26	1	1	1	2				23	1	3					1			9		6	2	11		3		17	1			3								4		
	46週	246		6	36	1			1				32		2								8		7	1	13		4		12	1			9	1			2			4			
	45週	225		1	37	1	1		1				15	1	5								5		7	2	10		1	1	8			3	1			2			5				
2009年累積数	全 国	23710	16	168	3668	28	24	47	106	22	20	2	277	86	118	2	2			52		7	625	11	693	198	393	16	129	96	1274	68	10	1	616	106		94	141	712					
	四 国	愛媛県	249		2	68				1						8								6		4	3	5		1	1	2				4	1				6				
		香川県	204			51																		8		2		2		1	3	1				3	2				5				
		徳島県	189			15				1				2		2					1				5		5			1	4				2						1				
		高知県	145			19								1		6	1							7		2	3	3		1	1	2				5	1				1				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	671		1	85	1		16	1	20	2											2	19		19	3	19	2	1	4	28	3			13	7		6	4	17				
		東北	1327		9	317	1	1	3	17	1	1		112	3						1			56		37	10	27	9	11	5	25	4			24	8		3	4	38				
		関東	8692	10	87	839	16	14	14	38	1	5	1	2	56	46	6		2		39		2	170	2	274	69	149	4	37	33	621	34	5		260	22		45	51	384				
		甲信越北陸	1144	1	9	257			1	4				19	3						2		1	78	1	29	3	35		13	5	32	1		1	16	8		5	7	36				
		東海	3258	2	26	338	3	5	6	11		3		23	9	31							2	102	1	79	23	32		21	15	121	3	1		96	5		4	14	48				
近畿		3578	3	10	555	4	1	1	23		5	1	6	17	16	1				7			103		162	42	74	1	17	18	280	15			72	13		14	27	92					
中国四国	2143		8	404	2	1	1	5		2		14		35	1					1		64		48	28	28		16	11	57	1	1		36	12		4	8	51						
九州沖縄	2897		18	873	1	2	5	7		2		47	8	30					2			33	7	45	20	29		13	5	110	7	3		99	31		13	26	46						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2009.12.2集計)